

平成25年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成24年11月12日

上場取引所 大

 上場会社名 株式会社 ソノコム
 コード番号 7902 URL <http://www.sonocom.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 嶋野 公一

問合せ先責任者 (役職名) 業務部次長 (氏名) 嶋野 泰之

TEL 03-3716-4101

四半期報告書提出予定日 平成24年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	864	26.5	28		37		27	
24年3月期第2四半期	1,176	9.8	33	53.5	38	36.6	18	77.0

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	6.80	
24年3月期第2四半期	4.42	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円銭
25年3月期第2四半期	7,367		6,615		89.8	1,660.10
24年3月期	7,554		6,742		89.2	1,669.00

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 6,615百万円 24年3月期 6,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期		0.00		5.00	5.00
25年3月期(予想)				5.00	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成25年3月期の業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	1,820	13.4	8		8		20		4.98

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 有
修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第5条の4に該当するものであります。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	5,000,000 株	24年3月期	5,000,000 株
期末自己株式数	25年3月期2Q	1,015,136 株	24年3月期	960,036 株
期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	4,013,093 株	24年3月期2Q	4,117,421 株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3．継続企業の前提に関する重要事象等	3
4．四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、世界景気の減速等を背景として、回復の動きに足踏みが見られ、長引く円高、デフレの影響などもあり、景気は更に厳しい状況に推移いたしました。

また、欧州における債務危機や中国をはじめとする新興国経済の成長も鈍化傾向にあり不確実性が高まっております。また、金融資本市場の変動や海外景気の下振れ等によって、わが国の景気が更に下押しされる懸念もあり、先行きはより一層不透明感を増す状況となりました。

スクリーン印刷用製版業界におきましても、主要顧客である電子部品・デバイス業界においても、前期に引き続き国内生産の縮小により、民生用電子機器の国内出荷額が減少する傾向にあり、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社におきましては、生産設備の稼働率向上、高精度製品の安定生産、売上高の拡大、収益力の向上に取り組んで参りましたが、十分な成果に至りませんでした。

売上高については、製品売上高8億15百万円（前年同期比27.9%減）、商品売上高48百万円（前年同期比9.9%増）となり、売上高合計8億64百万円（前年同期比26.5%減）となりました。

また、破産債権にかかる弁済が13百万円ありました。

利益面におきましては、営業損失28百万円（前年同期 営業利益33百万円）、経常損失37百万円（前年同期 経常利益38百万円）、四半期純損失27百万円（前年同期 四半期純利益18百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

スクリーンマスク

当セグメントにおきましては、受動部品用の売上が堅調に推移した結果、売上高6億49百万円（前年同期比2.2%増）、セグメント利益1億51百万円（前年同期比35.8%増）となりました。

フォトマスク

当セグメントにおきましては、PDP用の大型フォトマスクの売上が大幅に減少した結果、売上高1億66百万円（前年同期比66.5%減）、セグメント利益32百万円（前年同期比71.2%減）となりました。

その他

当セグメントにおきましては、スクリーン印刷用資機材の売上が堅調に推移した結果、売上高48百万円（前年同期比9.9%増）、セグメント利益10百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

（2）財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末と比較して、1億87百万円減少して73億67百万円となりました。負債は、59百万円減少して7億52百万円となりました。純資産は、1億27百万円減少して66億15百万円となり、その結果自己資本比率は、0.6%増加し89.8%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べて4億43百万円減少し、10億25百万円（前年同期 9億33百万円）となりました。

また、当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、営業活動の結果得られた資金は、前年同期比64.9%減の48百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額36百万円、為替差損14百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、投資活動の結果使用した資金は、前年同期比67.6%減の4億35百万円となりました。これは主に、有価証券の償還による収入1億円があったものの、投資有価証券の取得による支出3億77百万円、有価証券の取得による支出2億1百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期累計期間において、財務活動の結果使用した資金は、前年同期比30.9%増の43百万円となりました。これは、自己株式の取得による支出23百万円、配当金の支払額20百万円によるものであります。

（3）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年5月14日に公表いたしました平成25年3月期の業績予想を修正することといたしました。詳細につきましては、本日別途公表しております「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる損益に与える影響は軽微であります。

3．継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,103,697	1,080,038
受取手形及び売掛金	531,203	487,816
有価証券	1,815,373	1,575,616
商品及び製品	9,185	5,282
仕掛品	40,770	40,884
原材料及び貯蔵品	79,830	75,389
その他	18,510	48,387
貸倒引当金	53	2,018
流動資産合計	3,598,519	3,311,396
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	923,294	893,540
機械及び装置（純額）	368,450	319,997
土地	1,586,056	1,586,056
その他（純額）	41,486	31,831
有形固定資産合計	2,919,287	2,831,425
無形固定資産	6,313	5,642
投資その他の資産		
投資有価証券	736,281	969,844
その他	294,473	256,073
貸倒引当金	-	6,784
投資その他の資産合計	1,030,755	1,219,133
固定資産合計	3,956,356	4,056,202
資産合計	7,554,875	7,367,598
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	232,970	216,203
未払法人税等	8,534	7,532
引当金	23,669	15,059
その他	145,511	124,076
流動負債合計	410,684	362,871
固定負債		
退職給付引当金	49,466	44,119
役員退職慰労引当金	352,035	345,352
固定負債合計	401,502	389,472
負債合計	812,187	752,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	925,750	925,750
資本剰余金	1,405,550	1,405,550
利益剰余金	5,085,944	5,038,468
自己株式	625,247	648,200
株主資本合計	6,791,997	6,721,568
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	49,308	106,314
評価・換算差額等合計	49,308	106,314
純資産合計	6,742,688	6,615,254
負債純資産合計	7,554,875	7,367,598

（2）四半期損益計算書
（第2四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	1,176,250	864,651
売上原価	917,241	669,800
売上総利益	259,009	194,850
販売費及び一般管理費	225,299	223,562
営業利益又は営業損失（ ）	33,709	28,711
営業外収益		
受取利息	9,884	8,141
その他	1,712	2,124
営業外収益合計	11,596	10,265
営業外費用		
為替差損	3,009	14,502
有価証券償還損	3,980	-
保険解約損	-	4,155
その他	285	237
営業外費用合計	7,276	18,894
経常利益又は経常損失（ ）	38,030	37,340
特別利益		
受取弁済金	-	13,492
特別利益合計	-	13,492
特別損失		
投資有価証券売却損	15,524	-
特別損失合計	15,524	-
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失（ ）	22,506	23,848
法人税、住民税及び事業税	4,315	3,428
法人税等合計	4,315	3,428
四半期純利益又は四半期純損失（ ）	18,190	27,276

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 ()	22,506	23,848
減価償却費	175,583	94,913
賞与引当金の増減額 (は減少)	8,926	8,610
役員賞与引当金の増減額 (は減少)	5,000	-
役員退職慰労引当金の増減額 (は減少)	4,857	6,682
退職給付引当金の増減額 (は減少)	8,928	5,347
受取利息及び受取配当金	10,269	8,951
為替差損益 (は益)	3,009	14,502
投資有価証券売却損益 (は益)	15,524	-
売上債権の増減額 (は増加)	50,080	36,602
たな卸資産の増減額 (は増加)	8,108	8,230
仕入債務の増減額 (は減少)	22,712	16,767
その他	19,928	40,178
小計	132,951	43,864
利息及び配当金の受取額	10,088	8,065
法人税等の支払額	6,478	5,728
法人税等の還付額	2,690	2,714
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,252	48,917
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	300,000	300,000
定期預金の払戻による収入	350,000	300,000
有価証券の取得による支出	950,000	201,175
有価証券の償還による収入	-	100,000
有形固定資産の取得による支出	266,530	9,106
投資有価証券の取得による支出	250,702	377,542
投資有価証券の償還による収入	13,779	7,252
投資有価証券の売却による収入	65,356	-
その他	7,328	45,184
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,345,424	435,387
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	4,336	23,188
配当金の支払額	28,821	20,203
財務活動によるキャッシュ・フロー	33,157	43,391
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,009	13,456
現金及び現金同等物の増減額 (は減少)	1,242,339	443,318
現金及び現金同等物の期首残高	2,175,647	1,468,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	933,308	1,025,507

（4）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。